



## 南山っ子通信

No.152 2025.10.29 担当:宗

南山バザーも無事に終えることができました。子どもたちのうれしそうな笑顔あふれる一日となりました。5・6年生も大活躍でしたね。たくさんの卒業生も帰ってきてくれました。また一つ、楽しい思い出が増えました。保護者の皆様のお支えに心から感謝いたしております。ありがとうございました。

## ♪聖歌「あめのきさき」

1 あめのきさき 天の門 海の星と 輝きます  
★Ave Ave Ave Maria  
Ave Ave Ave Maria  
2 百合の花と 気高くも さきいでにし  
清きマリア ★  
3 くすしきばら かぐわしく 恵みたもう  
愛のみ母 ★

## 【お知らせ】

## ○制服着用について

★11月1日(水)からは合服でも冬服でも構いません。登下校中、寒い場合は上着を着用します。上着の代わりに、セーターのみで登下校することのないようにお願いします。  
★女子のスカート丈は、「膝がかくれる程度」となっています。再度、ご確認ください。

## ○持ち物について

★ランドセルや補助バックに、たくさんのキーホルダーをつけている人がいます。反射材・防犯ベル・定期券以外はつけないことになっています。

## 10月はロザリオの月

5月のマリア様の月と同じように、10月も、毎朝、お祈りの花束をマリア様におささげしています。毎日、意向をもって、誰かのために祈っています。これは、その「お祈りの意向」の一例です。

- 4日(土) わたしたち一人ひとりの家族の幸せを願って  
8日(水) (創立者) ウイゼン神父様のために  
9日(木) 原爆の被害にあわれた方々のために  
10日(金) 世界中で起こっている戦争が一日も早く収束することを願って  
15日(水) 6年生が小体会で練習の成果を発揮できるように  
31日(金) これからも私たちが楽しく学校生活を送ることができるように

ロザリオの最後には、いつも聖歌を歌います。

マリアさまのこころ •マリア •Ave Maria Gratia Plena  
あめのきさき • しあわせな方マリア • 野ばらのにおう  
われらの母なる • きよきおとめとて • アヴェ マリア  
などのたくさんの聖歌を覚えました。

全校のみんなの声が、聖堂に響き渡っています。朝、まだ眠たい子、すっかり目が覚めて元気いっぱいの子、何か気になることがある子もいるかもしれません。そのままの自分で、全校のみんなと一緒に聖堂に集い、お祈りをしながら、気持ちを整えることができるようです。

## 10月30日(木)聖母行列

## テーマ「聖母に祈ろう世界の平和」

明日の聖母行列では、教会前広場から出発し、運動場や校舎の前をロザリオの祈りを唱えながら行列をします。

『あめのきさき』の聖歌の「アヴェ マリア」に合わせて花びらをまくのは6年生の女子です。行列を先導する聖母像を担ぐのは6年生の男子です。

聖母行列の最後に、一人ひとり花を捧げたお花は、各教室に飾ったり、こども園に届けたりすることになっています。

今も、戦争や争いによる悲しみの中にいる人々がいます。世界の平和を願って祈ります。

## ✿ HOMINIS DIGNITATI~人間の尊厳のために~ ✿

学校の正門にも掲げられている「HOMINIS DIGNITATI~人間の尊厳のために~」は、南山学園の教育目標です。「自分自身はもちろん、出会う人々を大切にしながら、幸せな人生を歩むことができるよう成長していってほしい」という願いは、ご家族の皆さんも学校も思いを同じくしているところです。

この6年間の小学校生活を通して、ますます心も頭も体も健やかに成長していくことができるよう、日々の関わりを大切にしていきたいと思います。「あなたはかけがえのない人、とても大切な人です」という愛を伝えていくことと同時に、困ったときには誰かに伝えることの重要性とそのために必要なスキルも教えていく必要があると思います。

## 【必要なスキルの一例として…】

- ★けがをしたときや体調不良を感じたときは、すぐに大人の人に伝えましょう。  
★心がつらいとき・困ったことがあったときは、話ができる人に伝えましょう。

(身の回りの大人は、日頃のささいな会話を交わしながら、いつでも気持ち打ち明けられるような関係を築いていきたいものです。安心することができるいくつかの居場所をつくっていく手助けをしていきます。うれしいことや悲しいことも、つらいと感じたことも、自分の気持ちを伝えられるようになることが大切です)

★友達の SOS にきづいたら、よりそい、うけとめて、しんらいできる大人につなげよう。(きょうしつ…をキーワードにすると覚えやすいようです)

★身の回りにある危険について、正しく理解していましょう。

(目に見える環境の安全確保だけではなく、ネット上など目に見えない危険にも気づく力を育てる必要があります)

今後も、みんなで見守っていきましょう。一人ひとりの日々の成長を共に喜びつつ、小さな違和感や変化にも目を向けながら、必要に応じて保護者の皆様とも共有していきたいと思います。スクールカウンセラーの先生にも力を借りながら、多くの目で見守っていきたいと思います。

また、子どもたちを見守る機関として、入学時にもちらしをお渡ししています。「学校・警察連絡協議会」があります。毎年10月には、浦上地区の小中学校・浦上警察署・教育委員会・長崎市こども相談センターの代表等が集まり、子どもたちを取り巻く状況について話し合う機会も設けてあります。

年々増えているのが、SNSによる被害を防ぐための対策です。学校でも、メディア講習会やタブレットを使用する学習の際に伝えているところです。学校での「許可を受けた携帯電話やタブレットの扱いに関する約束」、それぞれのご家庭での「ゲームや SNS に関する約束」の再確認も大切になってきます。そのようにして、自分自身で判断する力を養っていくことができるよう支えていきましょう。

子どもたちに寄り添い、未来につながる今日、今を大事に過ごしていきましょう。